

令和 3 年度

秋葉区 特色ある区づくり予算

事業調書

R2. 8月時点

秋葉区役所

目 次

- ① 優歩道歩いてみ隊
- ② アキハで認知症サポートネット
- ③ 「つながる」「つなげる」障がい者支援
- ④ 地域ぐるみでフレイル予防
- ⑤ アキハで子育てサポート事業
- ⑥ 文化遺産情報発信事業
- ⑦ アキハの宝こども探検ツアー
- ⑧ アキハスムプロジェクト V o l . 2
- ⑨ 花が迎えるまちづくり事業
- ⑩ アキハ花一番PR事業
- ⑪ 稲架木で地域農業活性化推進事業
- ⑫ 『あ！キハ観光案内所』出発進行！
- ⑬ アキハもち麦推進事業
- ⑭ アキハ里山「音楽＋アウトドア」体験事業
- ⑮ アキハチャレンジ！社会起業家発掘・養成事業
- ⑯ アキハレール浪漫＜j y u - r e n＞

1	事業名	[継続] 優歩道歩いてみ隊	
事業期間	令和 2 年度 ~ 令和 4 年度		
区ビジョン	うるおい と やすらぎ のある まち		
事業目的	自然散策や健康づくりに等に利用され、多くの区民から親しまれている新津川や能代川沿いの遊歩道、秋葉公園をより使いやすくし魅力向上を図るとともに、区民協働による環境保全に取り組む。		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・新津川遊歩道クリーン作戦 年1回 区民の参加を募り、区民と協働により、ゴミ拾いや除草作業を行う。 ・新津川や能代川沿いの遊歩道除草作業のため地域活動団体へ草刈機の貸し出し ・遊歩道の環境整備 ・新津川ほか遊歩道に案内板等の設置 		
最終 成果指標 目標	クリーン作戦・遊歩道環境整備等の区民参加者数 1200人		
R2 年度 <1年目> 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・新津川遊歩道クリーン作戦 300人 ・地域活動団体への草刈機の貸し出し 50人 ・秋葉公園クリーン作戦 50人 ・新津川ほか遊歩道に案内板等の設置 		
事業費	予算額	2,500 千円	決算額 千円
R3 年度 <2年目> 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・新津川遊歩道クリーン作戦 300人 ・地域活動団体への草刈機の貸し出し 50人 ・秋葉公園クリーン作戦 50人 ・新津川ほか遊歩道に案内板等の設置 		
事業費	予算額	2,500 千円	決算額 千円
R4 年度 <3年目> 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・新津川遊歩道クリーン作戦 300人 ・地域活動団体への草刈機の貸し出し 50人 ・秋葉公園クリーン作戦 50人 ・新津川ほか遊歩道に案内板等の設置 		
事業費	予算額	2,500 千円	決算額 千円
事業費合計	予算合計	7,500 千円	決算合計 0 千円

2	事業名	[継続] アキハで認知症サポートネット	
事業期間	令和 2 年度 ~ 令和 4 年度		
区ビジョン	楽しく元気なまちなかと やさしさのある まち		
事業目的	区民への認知症に関する知識の普及・啓発を行うとともに、区内の関係機関との連携をすすめ、認知症高齢者等やその家族にやさしい秋葉区を目指す。		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ①区民対象の「認知症講演会」の開催 ②認知症サポーターのスキルアップのための講座の開催 ③認知症に関する地域課題の共有のために関係機関との会議の開催 ④キャラバンメイトのスキルアップのための交流会を開催 ⑤キャラバンメイト連絡会で開催する認知症カフェの支援 		
最終 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ①認知症講演会 1回開催 ②認知症サポーターのスキルアップのための講座 1回開催 ③関係機関との認知症に関する会議 1回開催 ④キャラバンメイト（認知症サポーター養成講座の講師）の交流会 1回開催 ⑤キャラバンメイト連絡会で開催する認知症カフェの支援 		
R2 年度 <1年目> 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ①認知症講演会 1回開催 ②認知症サポーターのスキルアップのための講座 1回開催 ③関係機関との認知症に関する会議 1回開催 ④キャラバンメイト（認知症サポーター養成講座の講師）の交流会 1回開催 ⑤キャラバンメイト連絡会で開催する認知症カフェの支援 		
事業費	予算額	550 千円	決算額 千円
R3 年度 <2年目> 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ①認知症講演会 1回開催 ②認知症サポーターのスキルアップのための講座 1回以上開催 ③関係機関との認知症に関する会議 1回以上開催 ④キャラバンメイト（認知症サポーター養成講座の講師）の交流会 1回開催 ⑤キャラバンメイト連絡会で開催する認知症カフェの支援 		
事業費	予算額	550 千円	決算額 千円
R4 年度 <3年目> 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ①認知症講演会 1回開催 ②認知症サポーターのスキルアップのための講座 1回以上開催 ③関係機関との認知症に関する会議 1回以上開催 ④キャラバンメイト（認知症サポーター養成講座の講師）の交流会 1回開催 ⑤キャラバンメイト連絡会で開催する認知症カフェの支援 		
事業費	予算額	550 千円	決算額 千円
事業費合計	予算合計	1,650 千円	決算合計 0 千円

3	事業名	[継続] 「つながる」「つなげる」障がい者支援	
事業期間	令和 1 年度 ~ 令和 3 年度		
区ビジョン	楽しく元気なまちなかと やさしさのある まち		
事業目的	○障がい者理解を広げてつながることを目的とし、支援システムづくりを行う。		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・つながる支援ファイルの作成・配付 発達に支援が必要な子どもに関わる医療・保健・福祉・教育・労働などの各機関が保護者とともに必要な情報を共有するための「つながる支援ファイル」を作成・配付し、活用を図る。 ・保護者支援講座の開催 療育教室「なのはな」や経過観察事業「ポッポあそびのへや」を利用している子どもの保護者を対象にNPプログラム講座を開催し、悩みや心配ごとを共有できる仲間づくりを推進することで不安感や孤立感の解消を図る。 ・授産品販売の支援 障がい者施設で生産している授産製品の販売・周知方法等の検討を行い、区民の障がいに対する理解を促進すると共にショップ及び商品の周知を図る。 授産ショップ『Korette』（コレッテ） 新津地域交流センター 1F ショップ運営は「秋葉区障がい施設連絡協議会」が担っている。 		
最終 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・つながる支援ファイル ・保護者支援講座 ・コレッテ 	利用者（配付）数 120人 6回コースの講座を実施 販売商品の種類増、売り上げ増	
R1 年度 ＜1年目＞ 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・つながる支援ファイル ・保護者支援講座 ・コレッテ 	利用者（配付）数 30人 6回コースの講座を実施 既存商品の販売・周知支援	
R1 年度 ＜1年目＞ 実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・つながる支援ファイル ・保護者支援講座（NPプログラム講座） 療育教室等に通う1～2歳児の保護者を対象に6回コースで実施 期間 11月8日～12月13日 参加人数 5人 ・コレッテ 	利用者（配付）数 87人 ショップPRシールの増刷、販売関連消耗品の提供	
2年目に向け 課題と解決に 向けた取組	<ul style="list-style-type: none"> ・つながる支援ファイル つながる支援セミナー等の機会に小中学校を含め関係者にファイルの活用方法の周知を継続して行い、障がいサービスの相談時等に新規対象者へ配付し、活用状況を把握する。 ・保護者支援講座 参加者が5人の場合1グループ構成となりプログラムの内容が深めにくいため、6人以上で2グループ以上構成可能な人数の参加を促す。 ・コレッテ 販売商品の種類が少ないため、種類を増やす取り組み（新商品の開発、共同販売ネットワーク「きらり」の商品を基に付加価値を高めた商品の製作等）が必要。 		
事業費	予算額	650 千円	決算額 583 千円
R2 年度 ＜2年目＞ 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・つながる支援ファイル ・保護者支援講座 ・コレッテ 	利用者（配付）数 100人 6回コースの講座を実施 新商品の試作を実施	
事業費	予算額	800 千円	決算額 千円
R3 年度 ＜3年目＞ 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・つながる支援ファイル ・保護者支援講座 ・コレッテ 	利用者（配付）数 120人 6回コースの講座を実施 販売商品の種類増、売り上げ増	
事業費	予算額	690 千円	決算額 千円
事業費合計	予算合計	2,140 千円	決算合計 583 千円

4	事業名	[継続] 地域ぐるみでフレイル予防
事業期間	令和 1 年度 ~ 令和 3 年度	
区ビジョン	楽しく元気なまちなかと やさしさのある まち	
事業目的	<p>心身の加齢変化が大きくなる高齢期に、フレイル（適切な対応をすれば健康な状態に戻る虚弱的な状態）を予防し、健康寿命の延伸を図ることを目的とする。身近な地域で体力、口腔機能等の衰えを先送りするための啓発を行ない、住民が支え合いながらフレイル予防活動を継続できるよう支援する。</p>	
事業概要	<p>(1) フレイル予防教室の実施 ・地域包括ケア推進課事業のフレイルチェック実施後に、口腔ケア、低栄養をテーマにした2回コースの教室を2か所で開催する。 令和2年度の実施地区も含め、地域で予防の取り組みが継続できるよう支援する。</p> <p>(2) 各地域でのフレイル予防の普及啓発、支援 ・地域主催のイベント等で、フレイル予防の普及啓発活動を行う。 ・現在サロン等で実施しているロコモ予防運動が継続してできるよう支援</p> <p>(3) ラジオ体操普及のためのスタート支援 ・地域でラジオ体操が継続できるよう、ラジオ体操講習会を行う。</p> <p>(4) ロコモ予防運動普及サポーターのフォロー研修 ・サポーター及びPPK48の活動支援及び資質向上を図るため、研修会を実施</p> <p>*新潟医療福祉大学に事業の一部を委託する。</p>	
最終 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・フレイル予防事業の参加者数 1700人 (内、フレイル予防教室の参加者数150人、教室以外の普及啓発参加者数1550人) ・フレイル予防（ロコモ予防運動、ラジオ体操などの介護予防活動）の取組団体数 58団体 	
R1年度 <1年目> 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・フレイル予防事業への参加者数 600人 ・フレイル予防（ロコモ予防運動、ラジオ体操などの介護予防活動）の取組団体数 53団体 	
R1年度 <1年目> 実施状況	<p>(1) フレイル予防教室（3回コース）の実施 金津コミ協 延51人参加、新津中央コミ協 延71人参加</p> <p>(2) 各地域でのフレイル予防の普及啓発、支援 ・保健師、理学療法士等により普及活動の実施62回、1538人 ・フレイル予防事業全体への参加者数 1660人参加 ・フレイル予防の取組団体数 53団体（うち新規5団体）</p> <p>(3) ラジオ体操普及のためのスタート支援 ・西古津自治会 7/15 36人参加 ・中央コミ協主催ラジオ体操会 12/13 30人参加、月～金 毎回15～20人参加</p> <p>(4) ロコモ予防運動普及サポーターのフォロー研修 ・47人参加 ・PPK48の活動拡大のため、PPK体操第2を制作</p>	
2年目に向け 課題と解決に 向けた取組	<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括ケア推進課事業のフレイルチェックで動機づけを行い、引き続きフレイル予防教室を実施する。その後、身近な地域でフレイル予防活動を継続できるよう支援する。 ・ロコモ予防運動に取り組む団体数の伸び悩みがあるため、コミ協等とともに継続可能な実施方法を検討する。 	
事業費	予算額	1,084 千円
	決算額	789 千円

R2 年度 〈2年目〉 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・フレイル予防事業への参加者数 1700人（令和1年度 1660人） ・ラジオ体操講習会の参加者数 100人 ・フレイル予防（ロコモ予防運動、ラジオ体操などの介護予防活動）の取組団体数 56団体 	
事業費	予算額 970 千円	決算額 千円
R3 年度 〈3年目〉 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・フレイル予防事業の参加者数 1700人 ・ラジオ体操講習会の参加者数 100人 ・フレイル予防（ロコモ予防運動、ラジオ体操などの介護予防活動）の取組団体数 58団体 	
	予算額 900 千円	決算額 千円
事業費合計	予算合計 2,954 千円	決算合計 789 千円

5	事業名	[継続] アキハで子育てサポート事業		
事業期間	令和 1 年度 ~ 令和 3 年度			
区ビジョン	楽しく元気なまちなかと やさしさのある まち			
事業目的	各種子育て支援の事業を実施することで、子育ての不安感や負担感を軽減し、地域で安心して子育てできるようサポートする。			
事業概要	<p>①子育てサロン「小さな森の広場」（出張型親子の居場所、区内6か所）</p> <p>②N P プログラム（ノーバディズパーフェクトプログラム）</p> <p>③パパママミニ講座（小児科医、助産師、健康運動指導士などの専門家への子育て相談会）</p> <p>④ベビママセミナー（生後2か月から5か月の第1子とその保護者対象）</p> <p>※①～④は子育て支援センター「にいつ育ちの森」の指定管理者である ヒューマンエイド二十二に委託して実施予定</p> <p>⑤1歳のお誕生相談会</p> <p>⑥子育てサポーター派遣事業</p> <p>⑦2人目の子育て支援（BP2）</p>			
最終 成果指標 目標	<p>①子育てサロン 区内中学校区6地区開催予定</p> <p>②N P プログラム 3クール開催予定</p> <p>③ベビパパサロン 年6回開催予定</p> <p>④ベビママセミナー年4回開催予定</p>			
R1 年度 <1年目> 成果指標 目標	<p>①子育てサロン 138回開催</p> <p>②N P プログラム 3クール開催予定</p> <p>③中学生の乳幼児ふれあい体験 4回開催</p> <p>④子育てサロン 年6回開催</p> <p>⑤ベビママセミナー 年8回開催</p> <p>⑥父親対象イベント 1回開催</p> <p>⑦再就職支援セミナー 1回開催</p> <p>⑧1歳のお誕生相談会 年12回開催</p>			
R1 年度 <1年目> 実施状況	<p>①子育てサロン 区内6か所で子育てサロンを開設 77回開催 利用者607人</p> <p>②N P プログラム（ノーバディズパーフェクトプログラム 6回1クール） 3クール開催 参加者 延べ164人</p> <p>③中学生の乳幼児ふれあい体験 金津中学校の総合学習で実施 4回実施 中学生68人 参加親子25人</p> <p>④子育てサロン（小児科医、助産師、健康運動指導士などの専門家への子育て相談会） 8回開催 参加者 延べ148組</p> <p>⑤ベビママセミナー（生後2か月から5か月の第1子とその保護者を対象） 7クール開催 参加親子77組</p> <p>⑥遊ぶ・学ぶパパと一緒に 6回開催 参加者 延べ48組</p> <p>⑦再就職支援セミナー 中止</p> <p>⑧1歳のお誕生相談会 1歳誕生歯科健診時に子育て相談を実施（毎月実施）参加者 113人</p>			
2年目に向け 課題と解決に 向けた取組	<p>新たな取り組みとして</p> <p>○子育てサポーターを養成し、母子保健事業と連動して、出産直後からの母子を支援する体制を作る。子育てサポーターは、出張型の親子の居場所である子育てサロンに参加するなど、地域ごとに核となる人材として活動できるよう育成する。</p> <p>○第2子の出産により2人の子育てに悩んでいる母の相談が増えている。（上の子がかわいくないなど）課題解決として第2子出産後の母向けの講座（BP2）を2クール開催する。</p>			
事業費	予算額	4,300 千円	決算額	3,963 千円

R2 年度 <2年目> 成果指標 目標	①子育てサロン 区内6カ所で子育てサロンを開設 ②NPプログラム 3クール開催 ③中学生の乳幼児ふれあい体験 金津中学校で実施 ④パパママプチ講座 6回開催 ⑤ベビママセミナー 4回開催 ⑥再就職セミナー 1回開催		
事業費	予算額 4,550 千円	決算額 千円	
R3 年度 <3年目> 成果指標 目標	①子育てサロン 区内6カ所で子育てサロンを開設 ②NPプログラム 3クール開催 ③パパママプチ講座 6回開催 ④ベビママセミナー 4回開催		
事業費	予算額 4,550 千円	決算額 千円	
事業費合計	予算合計 13,400 千円	決算合計 3,963 千円	

6	事業名	[継続] 文化遺産情報発信事業	
事業期間	令和 2 年度 ~ 令和 4 年度		
区ビジョン	歴史と個性を活かす まち		
事業目的	区内外へ文化遺産の情報を発信することで、区民が秋葉区の歴史や文化遺産を再発見し、理解を深めるとともに、観光資源として活用して区の活性化につなげる。		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ① 既存「秋葉区文化財マップ」を基に、より入門的な内容のリーフレットとなるよう市民参加のワークショップを開催し、その成果を踏まえて新規リーフレットを作成・配布 ② 既存「秋葉区文化財マップ」の改訂・増刷・配布 ③ 史跡「新津油田金津鉱場跡」案内リーフレットの新規作成・配布 ④ 石油の里公園の案内板に史跡表記を追加 ⑤ 秋葉区ホームページにおける関連情報の更新 ⑥ ①・③を活用した見学イベントの開催 		
最終 成果指標 目標	見学イベント参加者数 100人以上		
R2 年度 〈1年目〉 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 史跡「新津油田金津鉱場跡」案内リーフレットの新規作成・配布 ・ 既存「秋葉区文化財マップ」の改訂・増刷・配布 ・ 石油の里公園の案内板に史跡表記を追加 ・ 秋葉区ホームページにおける関連情報の更新 		
事業費	予算額	520 千円	決算額 千円
R3 年度 〈2年目〉 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 既存「秋葉区文化財マップ」を基に、より入門的な内容のリーフレットとなるよう市民参加のワークショップを開催 ・ 既存マップ等の増刷・配布 ・ 秋葉区ホームページにおける関連情報の更新 		
事業費	予算額	1,000 千円	決算額 千円
R4 年度 〈3年目〉 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民ワークショップの成果を踏まえた新規リーフレットの作成・配布 ・ 既存マップ等の増刷・配布 ・ これまでの成果物を活用した見学イベントの開催 ・ 秋葉区ホームページにおける関連情報の更新 		
事業費	予算額	1,000 千円	決算額 千円
事業費合計	予算合計	2,520 千円	決算合計 0 千円

7	事業名	[継続] アキハの宝こども探検ツアー	
事業期間	令和 2 年度 ~ 令和 4 年度		
区ビジョン	歴史と個性を活かす まち		
事業目的	秋葉区独自の宝（個性）を地域や団体と連携し、子どもたちの発見、体験の場として活用することにより、子どもたちのふるさとへの愛着と誇りを醸成する。		
事業概要	<p>◆対象 小学生を対象</p> <p>◆内容 「チャレンジ！あきは体験隊」 ※地域と連携して歴史や文化を体験 「みりよくノート コミ・ぶら散歩」を活用したまち歩き体験、流しそうめん体験など 「（仮称）あきはっ子里山体験隊」 里山で、昆虫や植物の観察、石油の里や花と遺跡のふるさと公園探索など 「（仮称）秋葉教育懇談会」 区内教育関係者等を対象にして区の個性を活かした子どもの教育環境について意見交換を行う。</p>		
最終 成果指標	<p>◆達成指標 2講座以上を実施</p> <p>◆目標 地域コミ協等との協働による、子どもたちの地域の歴史や文化等を学ぶ学習機会の充実</p>		
R2 年度 〈1年目〉 成果指標	<p>◆達成指標 2講座以上を実施</p> <p>◆目標 地域コミ協等との協働による、子どもたちの地域の歴史や文化等を学ぶ学習機会の充実</p>		
事業費	予算額	350 千円	決算額 千円
R3 年度 〈2年目〉 成果指標	<p>◆達成指標 2講座以上を実施</p> <p>◆目標 地域コミ協等との協働による、子どもたちの地域の歴史や文化等を学ぶ学習機会の充実</p>		
事業費	予算額	350 千円	決算額 千円
R4 年度 〈3年目〉 成果指標	<p>◆達成指標 2講座以上を実施</p> <p>◆目標 地域コミ協等との協働による、子どもたちの地域の歴史や文化等を学ぶ学習機会の充実</p>		
事業費	予算額	350 千円	決算額 千円
事業費合計	予算合計	1050 千円	決算合計 0 千円

8	事業名	[継続] アキハスムプロジェクトVol. 2		
事業期間	令和 1 年度 ~ 令和 3 年度			
区ビジョン	歴史と個性を活かす まち			
事業目的	地域主体によるまちづくりを推進するため、秋葉区の特長・魅力をブランド化し発信することによるシビックプライドの醸成、市民活動に取り組む新たな人財の発掘・育成・活用、移住・定住のための仕組みづくりに取り組む。			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ○ブランド発信 特設WEBサイトの運営・更新, SNSフォトコンテスト, JR新津駅東西自由通路への大型バナー設置, 新津駅前商店街へのフラッグ管理 ○人材育成 「Akihaきらきらプロジェクト」運営, チーム活動支援 ○移住モデル地区支援 秋葉区移住体験ツアー, 地域提案型UIJ促進事業 			
最終 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4 つ以上のまちづくり企画を実施 ・ 3 地区の移住モデル地区を支援 			
R1 年度 <1 年目> 成果指標 目標	<p>引き続き秋葉区の魅力や特長を統一したイメージで発信していく。人材育成は、チーム活動について本事業予算に頼らない、補助金や協賛金等の活用を促し自立運営方法を検討する。移住体験ツアーは、区役所のみで実施するのではなく、地域で受入ができるような仕組みづくりを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 区民のまちづくりへの関心向上, シビックプライドの醸成 ・ 区民主体による発信, 活動 ・ 地域主体による移住・定住のための仕組み構築 			
R1 年度 <1 年目> 実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ○SNSフォトコンテストチラシ作成・募集開始 ○大型バナー掲出 【新津駅東西自由通路】 <ul style="list-style-type: none"> ・ AKIHAsumuプロジェクト6種類 ・ にいつハロウィン仮装まつり ・ 新津美術館：年間予定表 ・ 吉田千秋2種類 ・ にいつナイトステーション ・ 秋葉区文化会館：会館案内 【秋葉区文化会館】 <ul style="list-style-type: none"> ・ AKIHAsumuプロジェクト6種類 ○人材育成に係る企画・コーディネート, チーム運営商店街と連携し, Akiha女子の生活モデルとして「まち暮らしマップ」を作成した ○商店街フラッグ「AKIHAsumuプロジェクト」を掲出 ○秋葉区移住体験ツアーチラシ作成・募集実施 			
2 年目に向け 課題と解決に 向けた取組	R1 年度の達成率 30% (見込) より効果的な発信を行うため、移住者やツアー参加者、フォトコンテスト入賞者等への聞き取り等実施を検討する。			
事業費	予算額	2,707 千円	決算額	2,675 千円
R2 年度 <2 年目> 成果指標 目標	<p>引き続き秋葉区の魅力や特長を統一したイメージで発信していく。人材育成は、チーム活動について本事業予算に頼らない、補助金や協賛金等の活用を促し自立運営方法を検討する。移住体験ツアーは、区役所のみで実施するのではなく、地域で受入ができるような仕組みづくりを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 区民のまちづくりへの関心向上, シビックプライドの醸成 ・ 区民主体による発信, 活動 ・ 地域主体による移住・定住のための仕組み構築 			
事業費	予算額	2,700 千円	決算額	千円
R3 年度 <3 年目> 成果指標 目標	<p>秋葉区の魅力や特長を統一したイメージで発信していく。人材育成は、チーム活動について本事業予算に頼らない、補助金や協賛金等の活用を促し自立運営方法を検討する。移住体験ツアーは、区役所のみで実施するのではなく、地域で受入ができるような仕組みづくりを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 区民のまちづくりへの関心向上, シビックプライドの醸成 ・ 区民主体による発信, 活動 ・ 地域主体による移住・定住のための仕組み構築 			
事業費	予算額	4,361 千円	決算額	千円
事業費合計	予算合計	9,768 千円	決算合計	2,675 千円

9	事業名	[継続] 花が迎えるまちづくり事業	
事業期間	令和 1 年度 ~ 令和 3 年度		
区ビジョン	花のまち・食のまち・育てるまち		
事業目的	R403号フラワーロードを美しい季節の花や宿根草等で彩り、緑を大切に作る心を育むとともに、「花のまち」秋葉区を区内外に広くアピールする。		
事業概要	R403号新津南バイパス沿いのフラワーロードの管理 ・ポット苗、球根の植付けによるスイセン（春）、タチアオイ（夏）、ヒガンバナ（秋）の育成・管理の試行（複数年をかけて植付け・育成を実施） ・上記植付けイベントの開催 ・除草等作業の実施（委託及び区職員）		
最終 成果指標 目標	1 R403号新津南バイパスを宿根草等で彩り、「花のまち」秋葉区をアピールする。 2 宿根草等が翌年以降開花できるよう、根付きの実現を目指す。		
R1 年度 ＜1年目＞ 成果指標 目標	1 R403号新津南バイパスを菜の花で彩り、「花のまち」秋葉区をアピールするためスイセン（春）、タチアオイ（夏）、ヒガンバナ（秋）の植付を行った。 2 宿根草本が翌年以降開花できるよう、維持管理を行い根付きの実現を目指す。		
R1 年度 ＜1年目＞ 実施状況	1 フラワーロードの維持管理 ・区職員及び委託による耕起、施肥、播種、除草作業等の実施 2 ポット苗、球根の植付けによるスイセン（春）、タチアオイ（夏）、ヒガンバナ（秋）の育成・管理に向けた準備作業を実施した。		
2年目に向け 課題と解決に 向けた取組	R1年度の達成率 30%（見込） 最終的な植付け範囲（延長）について検討を実施		
事業費	予算額	1,848 千円	決算額 1,052 千円
R2 年度 ＜2年目＞ 成果指標 目標	1 R403号新津南バイパスを菜の花で彩り、「花のまち」秋葉区をアピールする。 2 宿根草本が翌年以降開花できるよう、根付きの実現を目指す。		
事業費	予算額	1,500 千円	決算額 千円
R3 年度 ＜3年目＞ 成果指標 目標	1、フラワーロードの維持管理 ・区職員及び委託による耕起、施肥、播種、除草作業等の実施 2、スイセン（春）、タチアオイ（夏）、ヒガンバナ（秋）のポット苗、球根の植付けによる育成・管理に向けた準備作業を実施予定。		
事業費	予算額	1,500 千円	決算額 千円
事業費合計	予算合計	4,848 千円	決算合計 1,052 千円

10	事業名	[継続] アキハ花一番PR事業		
事業期間	令和 1 年度 ~ 令和 3 年度			
区ビジョン	花のまち・食のまち・育てるまち			
事業目的	秋葉区産鉢花の安定流通に向けた社会実験及び鉢花宣伝PR			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 秋葉区産鉢花の安定流通に向けた社会実験 ・ 新日本海フェリーアザレア号にアザレアを展示しPRを行う。 ・ 卒園・入園式で秋葉区産の鉢花を展示しPRを行う。 ・ 新潟県花木振興協議会と連携してPRを行う。 			
最終 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 遠方市場流通量の前年対比と全体流通量の前年対比が比較において遠方の方がプラスになること 			
R1 年度 <1年目> 成果指標 目標	<p>《目標1》秋葉区内花き・花木直売施設への来場者数：前年度比+5% 《成果》昨年度の比較：前年度比 -10.5%（コロナ対策での時短営業、植物園改修閉園）</p> <p>《目標2》新津本町の商店街の歩行者数：前年度比-0% 《成果》未達成：前年度比-12%</p> <p>《目標3》小須戸本町の商店街の歩行者数：前年度比-0% 《成果》未達成：前年度比-9%</p>			
R1 年度 <1年目> 実施状況	<p>①四季島の停車に合わせた鉢花展示と切花プレゼント（全17回） ②県花木協と連携した事業として「新潟県花き出荷組合市場見本市」を開催（8月28日） ③新潟県花き出荷組合と連携した事業として「ニイガタポットプランツ2019鴻巣市場」を開催（10月7日） ④新日本海フェリー「あざレア号」でのアザレア展示（10月23日～12月2日） ⑤「まちなかガーデニング」事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新津本町、小須戸本町商店街に花苗を配布し、プランターに設置されている。（4月） ・ 新津駅の東口広場にプランターを設置中（4月～） ・ 新津駅の東西通路にプランターを設置（4月～5月上旬）（12月から再開の予定） 			
2年目に向け 課題と解決に 向けた取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ 遠方市場への鉢花出荷についての輸送費の平準化を図り、需給調整機能が果たせるか検証 			
事業費	予算額	3,670 千円	決算額	3,642 千円
R2 年度 <2年目> 成果指標 目標	<p>予算組替「鉢花流通安定化社会実験」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 遠方市場流通量の前年対比と全体流通量の前年対比が比較において遠方の方がプラスになること 			
事業費	予算額	3,670 千円	決算額	千円
R3 年度 <3年目> 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 遠方市場流通量の前年対比と全体流通量の前年対比が比較において遠方の方がプラスになること 			
事業費	予算額	3,670 千円	決算額	千円
事業費合計	予算合計	11,010 千円	決算合計	3,642 千円

11	事業名	[継続] 稲架木で地域農業活性化推進事業	
事業期間	令和 1 年度 ~ 令和 3 年度		
区ビジョン	花のまち・食のまち・育てるまち		
事業目的	<p>満願寺稲架木並木の下で昔ながらの米づくりを体験する機会を設け、ご飯を食べた時に満願寺の稲架木にかかった稲が思い浮かぶぐらいに、農業や食べ物への関心を高め、将来に渡って秋葉区に愛着を持って、農業者を応援したくなるきっかけをつくることで、地域農業の活性化を図る。</p>		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 手植えによる田植え体験の実施 ・ 手刈りによる稲刈り体験の実施 ・ 稲架木へのはさかけ体験の実施 ・ はさかけ米の成分分析を行い、科学的な根拠に基づいたおいしいお米のイメージづくりに寄与する可能性を探る 		
最終 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 春の田植え体験 一般参加者数：150人 ・ 秋の稲刈り・はさかけ体験 一般参加者：150人 <p>→ 合計300人以上に参加いただく</p>		
R1 年度 ＜1年目＞ 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 春の田植えイベント一般参加者150名 → 135名 ○ 秋の稲刈り・はさかけイベント一般参加者150名 → 185名 ◎ 合計300人以上の参加 → 320名 		
R1 年度 ＜1年目＞ 実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ○ 田植え：5月12日(日) <ul style="list-style-type: none"> ・ 手植え体験面積：15a、参加者数：135名 ○ 稲刈り・はさかけ体験：9月15日(日) <ul style="list-style-type: none"> ・ 手刈り体験面積：10a、はさかけ体験：100m×両側=200m、参加者数：185名(葉科大7名含む) 		
2年目に向け 課題と解決に 向けた取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ R1達成率：106.7% (参加者合計：320名) ・ 予算を削減したうえで事業の実施方法を見直したが、目標を上回る結果となり、適切な再編であったと考える。 ・ また、庁内外に向けて取組の積極的な露出を図ったことで、”稲架木=秋葉区=おいしいお米のまち”のイメージづくりに寄与したと考える。 ・ R2に成分分析を行い、おいしさについての科学的根拠を得られないか、検証を行いたい。 		
事業費	予算額	700 千円	決算額 699 千円
R2 年度 ＜2年目＞ 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 春の田植え体験 一般参加者数：150人 ・ 秋の稲刈り・はさかけ体験 一般参加者：150人 <p>→ 合計300人以上に参加いただく</p>		
事業費	予算額	800 千円	決算額 千円
R3 年度 ＜3年目＞ 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 春の田植え体験 一般参加者数：150人 ・ 秋の稲刈り・はさかけ体験 一般参加者：150人 <p>→ 合計300人以上に参加いただく</p>		
事業費	予算額	800 千円	決算額 千円
事業費合計	予算合計	2,300 千円	決算合計 699 千円

12	事業名	[継続] 『あ!キハ観光案内所』 出発進行!	
事業期間	令和 2 年度 ~ 令和 4 年度		
区ビジョン	生み出し活かす まち		
事業目的	秋葉区の玄関口である新津駅を訪れた方々に、秋葉区の情報をお届けしながら再訪の縁を探る。区内の情報発信・観光案内に携わる企業体の現出を図る。		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・観光案内（週6日営業、火曜日定休・・・新津鉄道資料館と同曜日） ・区内 ・JR磐越西線沿いの市町の観光情報の収集・発信 ・鉄道資料館と連携し、観光レンタサイクルを運行 ・鉄道愛好家の受け入れ ・秋葉区観光ボランティアガイドによるまちあるき・区内ガイドの拠点 ・区だよりや区ホームページを活用した活動報告 ・商店街組織や民間企業のPRの場として提供 		
最終 成果指標 目標	観光案内所来所者数 10,000人 観光案内所を活用した商店街組織や民間企業主体の事業開催 5回		
R2 年度 〈1年目〉 成果指標 目標	観光案内所来所者数 8,000人 コロナウイルス感染症の影響による減をふまえると 5,000人 観光案内所を活用した商店街組織や民間企業主体の事業開催 2回		
事業費	予算額	2,120 千円	決算額 千円
R3 年度 〈2年目〉 成果指標 目標	観光案内所来所者数 8,000人 観光案内所を活用した商店街組織や民間企業主体の事業開催 2回		
事業費	予算額	2,120 千円	決算額 千円
R4 年度 〈3年目〉 成果指標 目標	観光案内所来所者数 8,000人 観光案内所を活用した商店街組織や民間企業主体の事業開催 2回		
事業費	予算額	2,120 千円	決算額 千円
事業費合計	予算合計	6,360 千円	決算合計 0 千円

13	事業名	[継続] アキハもち麦推進事業	
事業期間	令和 2 年度 ~ 令和 4 年度		
区ビジョン	生み出し活かす まち		
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農業：地域の営農特性を踏まえ土地利用型作物を新たに産地化 ・ 健康：食生活の改善による健診データの改善 ・ 福祉：作物の栽培及びその加工を含めた就労先の確保 		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ もち麦の販売量・消費量の増大 ・ 農業者が安心してもち麦栽培に取り組めるよう、区内産もち麦の取り扱い店舗数の拡大や、加工品等の商品開発に対して支援を行う。 ・ また、市が進める農業の12次産業化(農福連携)の実践モデルとして取組を支援し、その取り組み内容を区内外にPRする。 		
最終 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ もち麦の栽培面積：10ha ・ 区内産もち麦の取扱店舗数：20店舗 		
R2 年度 〈1年目〉 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ もち麦の栽培面積：10ha ・ 区内産もち麦の取扱店舗数：15店舗 		
事業費	予算額	1,000 千円	決算額 千円
R3 年度 〈2年目〉 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ もち麦の栽培面積：10ha ・ 区内産もち麦の取扱店舗数：18店舗 		
事業費	予算額	1,350 千円	決算額 千円
R4 年度 〈3年目〉 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ もち麦の栽培面積：10ha ・ 区内産もち麦の取扱店舗数：20店舗 		
事業費	予算額	1,350 千円	決算額 千円
事業費合計	予算合計	3,700 千円	決算合計 0 千円

14	事業名	[継続] アキハ里山「音楽＋アウトドア」体験事業	
事業期間		令和 2 年度 ~ 令和 4 年度	
区ビジョン		生み出し活かす まち	
事業目的		<p>秋葉区に移住された幼児・児童とその家族が秋葉区の里山の魅力を音楽とアウトドアで体感する機会を創出する。</p> <p>そのきっかけとして民間主導の音楽イベント「秋の音」と協働するとともに、移住者情報の提供ブースを設置して里山体験からの移住の入り口を設ける。</p>	
事業概要		<p>◎来場者のメインターゲット＝未就学児から小学校低学年までの児童とその家族</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 秋葉区のPR 秋葉区ブースを設置し、県内外から来ている来場者に対して、魅力を発信し、移住・定住につなげる。【アキハスム：不動産情報、空き家情報など】 2 秋葉区の魅力を活かしたアクティビティの実施 ウォーターボール・カヌー等のアクティビティを実施し、里山の自然を堪能してもらう。 3 秋葉区産の花販売 生産者による花の販売を通して「花のまち」のPRをおこなう。 4 イベント定着化（チラシ・ポスターの配布） 公共施設や学校等にチラシ・ポスターを配布できる強みをいかし、未就学児から小学生までの全児童に配布し、秋葉区内でのイベント定着に努める。 	
最終 成果指標 目標		来場者数 10,000人 （第1回（2017） 14,000人 第2回（2018） 9,000人 第3回（2019） 8,000人）	
R2 年度 ＜1年目＞ 成果指標 目標		新型コロナウイルス感染症の影響でイベントが中止となった。	
事業費		予算額 700 千円	決算額 千円
R3 年度 ＜2年目＞ 成果指標 目標		天候にも影響されるが、来場者数10,000人は達成したい。	
事業費		予算額 500 千円	決算額 千円
R4 年度 ＜3年目＞ 成果指標 目標		天候にも影響されるが、来場者数10,000人は達成したい。	
事業費		予算額 500 千円	決算額 千円
事業費合計		予算合計 1,700 千円	決算合計 0 千円

15	事業名	[継続] 社会起業家発掘・養成事業～Akihaチャレンジ! 起業家育成事業～	
事業期間	令和 1 年度 ～ 令和 3 年度		
区ビジョン	生み出し活かす まち		
事業目的	秋葉区の地域資源を生かして起業する人材を育て、魅力的なビジネスを区内に生み出すと共に、「起業するなら秋葉区で」というメッセージを内外に発信する。		
事業概要	<p>対象： 秋葉区内外の若手起業希望者，定年退職後の起業希望者，副業としての起業希望者など</p> <p>内容： 1. 起業講座 起業のいろはからビジネスプラン作成，テストマーケティングなどを5～6回シリーズの講座として実施する。 2. 伴走支援 起業プラン作成後のフォローアップとして，メンターを配置し，悩みごとの相談や各所への紹介などを行う。</p>		
最終 成果指標 目標	社会起業家の育成と発掘		
R1 年度 ＜1年目＞ 成果指標 目標	社会起業家育成関連講座を年度内に2回目開催		
R1 年度 ＜1年目＞ 実施状況	<p>社会起業家育成講座を開催 「北九州家守舎」の主宰者を講師に招き先進地事例を紹介した講座を。 「Akihaイノベーション」として「起業のいろは」についての講座を開催した。</p> <p>起業家育成講座を2回開催 【7/28実施：17名，2/12実施：15名】</p>		
2年目に向け 課題と解決に 向けた取組	Akiha-Inovation年間を通じた講義（計6回）を開催。 起業のいろはから実践的な内容の講義を開催し、講義終了後にテストマーケティングを兼ねて「にいつハロウィン仮装まつり」に出店する。		
事業費	予算額	840 千円	決算額 670 千円
R2 年度 ＜2年目＞ 成果指標 目標	新型コロナウイルス感染症の影響により開催判断ができず、Webによる講義に切り替え実施も予定している。		
事業費	予算額	700 千円	決算額 千円
R3 年度 ＜3年目＞ 成果指標 目標	令和2年度に実施予定だった内容で事業を実施予定。 年間を通じた講義を6回開催。会場も公共施設だけにとどまらず、民間の施設や商店街のお店なども利用する。 起業のいろはから実践的な内容の講義を開催し、講義終了後にテストマーケティングを兼ねて「にいつハロウィン仮装まつり」に出店する。		
事業費	予算額	500 千円	決算額 千円
事業費合計	予算合計	2,040 千円	決算合計 670 千円

16	事業名	[リニューアル] アキハレール浪漫	
事業期間	令和 3 年度 ~ 令和 5 年度		
区ビジョン	歴史と個性を活かす まち		
事業目的	<p>これまでに培った新津の鉄道に関する施設、歴史、人材などの地域資源を、商店街、地域住民、子ども達とともに活用し、「鉄道の街」への愛着と誇りを育むとともに、「鉄道」を基軸に街づくりに取り組む地域との連携を図り、さらなるまちなか活性化と交流人口の増加を図る。</p>		
事業概要	<ol style="list-style-type: none"> 1 「にいつ鉄道商店街」（商店街への誘客、交流人口拡大） 2 JR東日本（株）との共催事業（SL出発式など） 3 阿賀・会津等との観光連携（東北DC対応など） 4 および二次交通の整備 		
最終 成果指標 目標	鉄道イベント来街者 3,000人 （鉄道商店街 300人、鉄道資料館共催 1,000人、JR共催 1,700人）		
R3 年度 〈1年目〉 成果指標 目標	《目標》鉄道イベント来街者 3,000人 （鉄道商店街 300人、資料館共催 1,000人、JR共催 1,700人）		
事業費	予算額	1,250 千円	決算額 千円
R4 年度 〈2年目〉 成果指標 目標	《目標》鉄道イベント来街者 3,000人 （鉄道商店街 300人、資料館共催 1,000人、JR共催 1,700人）		
事業費	予算額	1,250 千円	決算額 千円
R5 年度 〈3年目〉 成果指標 目標	《目標》鉄道イベント来街者 3,000人 （鉄道商店街 300人、資料館共催 1,000人、JR共催 1,700人）		
事業費	予算額	1,250 千円	決算額 千円
事業費合計	予算合計	3,750 千円	決算合計 0 千円